

平成29年度 経営支援事例報告書

【テ ー マ】

支援区分	事業承継
支援テーマ	ブランド力強化による販路開拓支援

【企業の概要】

名 称	平尾とうふ店	創 業 年	1957年
代 表 者	平尾 隆久	業 種	小売業
商 工 会	鳥取市南商工会	(取扱い商品等)	豆腐、油揚げ

【支援の概要】

1. 相談の経緯 <p>先代（事業主の祖父）から事業を承継する際の経営計画作成や税務に対する相談から始まり、H27年の事業承継支援後も引継いだ事業を成長させるべく県版経営革新計画の認定など新たな取組みに対して積極的な姿勢を計画作成等により支援している。豆腐販売に特化してからは店舗・商品の魅力をいかに打ち出すか、といった販路開拓手法についての支援を重点的に行っている。</p>	
2. 経営課題 <p>相談当時は事業主とその家族（母・妹）のみで豆腐の製造販売を行っていた。事業承継後は生産性向上のため一部設備導入を行ったものの手作業にこだわりのある工程も多いため、事業主の成長・拡大志向と限りある製造量のギャップが生じており、従業員雇用による製造量の増加と併せた新たな販路の開拓計画を策定する必要があった。</p>	
3. 支援内容 <p>(1) 販路別（店頭売り・配達）のコスト比較と市場動向分析を行い、増産する商品の新たな販売先としてギフト市場向け商品の開発を提案し計画を作成。（持続化補助金を活用） (2) ミラサポを活用した専門家へのデザイン相談及びビジネスチャンス交流会（東部商工会産業支援センター主催）への参加勧奨による近隣事業所とのマッチングにより、県外客向けギフト商品パッケージの作成を支援。 (3) 親族外従業員の雇用に伴う福利厚生制度の加入シミュレーションと手続き支援。 (4) 事業主の人物像を活かした視覚的PR（SNS、POP、広報）による他店との差別化提案。</p>	
4. 支援の成果 <p>(1) 売上高：前年比10%増加（H27年～H29年） (2) 客単価：H27年比5%増加 (3) 従業員数：H29年に新規従業員を2名雇用 (4) 販促ツール：パンフレット、ギフト用パッケージ完成 (5) メディア活用：日本海新聞、日本海テレビ、TOKYO FM</p>	5. 成果物等の写真  <p>ギフト同梱用パンフレット (持続化補助金活用)</p>
6. 事業者の声 <p>目標通り進むなかでも何度も悩みや課題が生じてきましたが、その都度商工会へ相談することで一人ではないという心強さがありました。今後とも幅広い情報提供や経営に対するアドバイスを期待します。</p>	

【報告者】

センター	東部商工会産業支援センター	担当者名	竹内 徹
------	---------------	------	------